

泊原発の廃炉をめざす会講演会

「待ったなし、どうする？危険な核のゴミ」

講演者：澤井正子（元原子力資料情報室スタッフ）



東京生まれ。中央大学経済学部卒業。チェルノブイリ原発事故を契機とした「反原発出前のお店」の活動に参加。

その後六ヶ所村や、再処理工場が建設中止になったドイツのバックースドルフ、ゴアレーベンを訪れ、核廃棄物問題と向き合う。

1992年から原子力資料情報室スタッフとなり、再処理・廃棄物問題を担当。

著書に『核燃料サイクルの黄昏(共著)』（緑風出版）、『検証—東電原発のトラブル隠し(原子力資料情報室編)』（岩波ブックレット）など。

日 時：2019年**6月8日(土)** 13時**10分**（開場13時）

場 所：北海道高等学校教職員センター4F
札幌市中央区大通西12丁目

主 催：泊原発の廃炉をめざす会

講演会の後、休憩をはさみ「泊原発の廃炉をめざす会」の活動報告会を行います。